

各部(局)の平成28年度当初予算概要

・政策財務部・・・・・・・・P1	・建設部・・・・・・・・P12
・危機管理部・・・・・・・・P2	・水道局・・・・・・・・P13
・総務部・・・・・・・・P3	・下水道局・・・・・・・・P14
・市民部・・・・・・・・P4	・消防本部・・・・・・・・P15
・スポーツ文化振興部・・P5	・会計管理室・・・・・・・・P16
・環境部・・・・・・・・P6	・三重短期大学・・・・・・・・P17
・健康福祉部・・・・・・・・P7	・議会事務局・・・・・・・・P18
・商工観光部・・・・・・・・P8	・教育委員会事務局・・・・・P19
・農林水産部・・・・・・・・P9	・選挙管理委員会事務局P20
・競艇事業部・・・・・・・・P10	・監査事務局・・・・・・・・P21
・都市計画部・・・・・・・・P11	・農業委員会事務局・・・・・P22

※各部(局)の創意工夫のもと、予算や業務の概要を分かりやすくお伝えするよう作成しているため、記載内容は統一していません。
※予算総額欄記載数値は一般会計と特別会計間の繰入・繰出を加味していません。

政策財務部 平成28年度当初予算の概要

予算総額 13,731,004千円
前年度比 1,025,204千円

課 名	事業内容	平成28年度当初予算額
秘書課	市長、副市長の業務日程の連絡調整・随行等	8,150 千円
政策課	総合計画後期基本計画の進行管理、次期総合計画策定、ユニバーサルデザインのまちづくりの推進等	32,255 千円
東京事務所	首都圏における情報発信事業等	11,388 千円
広報課	市政の情報発信、シティプロモーション等	162,542 千円
財政課	予算編成及び予算執行の指導統制、ふるさと津かがやき寄附関係業務等	82,102 千円
	公債費、予備費	9,728,500 千円
市民税課・資産税課・収税課・特別滞納整理推進室	個人・法人市民税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、固定資産税及び都市計画税等の賦課、市税の収納、整理、督促及び滞納整理、公租公課における困難債権の滞納処分等の徴収業務等	1,407,607 千円
財産管理課	市有財産の総括管理並びに有効活用に関わる企画及び総合調整等	2,275,565 千円
検査課	本市が行う建設工事の検査の実施、設計積算システムの管理及び運用等	22,332 千円
芸濃総合支所地域振興課	椋本財産区関係業務(椋本財産区特別会計)	563 千円
合 計		13,731,004 千円

主な事業

庁舎等の整備と維持管理（財産管理課・各総合支所）

庁舎等の整備や適正な維持管理を行うとともに、市有財産の有効活用を図ります。

○(仮称)津市応急クリニック

及び教育委員会庁舎整備事業 744,820千円

○津北工事事務所移転整備に伴う

旧裁判所官舎解体工事 39,610千円

○美里庁舎空調設備改修工事 31,310千円

○サンヒルズ安濃防水改修工事等 11,058千円

○サンデルタ香良洲非常用放送設備改修工事等 7,085千円



(仮称)津市応急クリニック及び教育委員会庁舎完成イメージ

全国への津市の魅力発信（広報課・東京事務所）

「三重テラス」におけるつデいの開催をはじめ、まつりやイベント、多様な情報発信ツールを活用し、津市の魅力を全国に情報発信します。



つデいの開催
（「三重テラス」(東京)）

○情報発信事業(つデイ開催) 2,824千円

○東京シティプロモーション事業 330千円

○ホームページ情報発信事業 5,314千円

○行政情報番組制作放送事業 8,360千円

○情報発信番組制作放送事業 9,857千円

次期総合計画の策定（政策課）

津市総合計画の計画期間が平成29年度で終了することから、平成30年度以降のまちづくりの指針となる次期津市総合計画を策定します。

○総合計画策定事業 21,755千円

（別途、平成29年度 債務負担 8,496千円）



持続し、発展し続ける
津市を目指して

危機管理部 平成28年度当初予算の概要

予算総額

220,569千円

前年度比

△556,338千円

【防災対策事業】(114,842千円)

防災対策には終わりが無いことから、更なる災害対応力の向上を目指し、防災対策を推進します。

■ハザードマップ等作成(2,355千円)

・土砂災害ハザードマップ作成(美杉地域八幡・太郎生・竹原地区)

平成28年度に土砂災害警戒区域指定が行われる予定の美杉地域の八幡・太郎生・竹原地区のハザードマップ作成を行い、対象地区に配布します。

■避難施設表示シール作製、標識修繕(20,066千円)

・土砂災害避難施設等標識シール作製

土砂災害避難施設及び土砂災害避難協力施設の指定を行った時に、市民や観光客等に周知を図るため土砂災害避難施設等の標識シールの作製します。

・指定避難場所の標識修繕

・指定避難所、一時避難場所に設置されている標識を国土地理院が新たに定めた図記号に修正を行います。

■地域防災力強化推進補助金(18,000千円)

平成27年度に引き続き、自治会及び自主防災会を対象に、資機材整備(ハード面)及び避難計画等(ソフト面)に要する費用に対して補助金を交付します。

■久居駅東口耐震性貯水槽整備(19,184千円)

・久居駅周辺地区都市再生整備事業の一環として、耐震性貯水槽の整備に係る実施設計を行います。

■(仮称)津市津南防災コミュニティセンター整備(1,339千円)

・旧斎場跡地に避難所及び防災拠点となる施設の整備を行います。

■災害対策用備蓄品整備

■総合防災訓練・図上訓練

■耐震シェルター等設置事業補助金

■家具転倒防止対策事業

【地域防災情報通信システム管理運営事業】 (104,823千円)

災害時において、緊急情報等を確実に伝達するための同報系及び電話等の通信手段が断たれた場合に拠点間での通信体制を確保するための移動系防災行政無線を適正に管理します。

■同報系防災行政無線管理運営

■移動系防災行政無線管理運営

■災害情報伝達調査

・戸別受信装置の導入に向けて、災害情報の伝達にかかる調査検討を行います。

【危機管理事業】(904千円)

危機事象や新型インフルエンザ等対策に対処するための体制整備等を行います。

■国民保護計画改訂

・国の「国民の保護に関する基本指針」及び「三重県国民保護計画」の変更を踏まえ、津市国民保護計画の改訂を行います。



土砂災害ハザードマップ



国民保護計画

総務部 平成28年度当初予算の概要

予算総額

5,786,100千円

前年度比

△1,188,035千円

主要な事業

事業総額(人件費除く)

1,454,495千円

行政経営計画の着実な推進

合併後の行財政改革の成果等を踏まえ、新たな価値を生み出し続ける「創出による経営」の実現に向けて、(仮称)津市行政経営計画(平成28年3月策定予定)に位置付けた各種施策の着実な推進に取り組みます。



- 行政経営計画の推進に係る職員意識の向上に向けたセミナーの開催等 1,750千円

更なる進化と高みをめざす職員研修の推進

市民の多様な期待や要望等に柔軟に対応し、実現につなげる意識と能力を備えた職員の育成に取り組みます。

- 階層別、実務及び職務実践研修 3,235千円
- 派遣研修 12,355千円 など



「目に見える安心感を」新たな防災服の作製

津市職員であることが一目瞭然となる防災服を作製し、災害時に従事する全ての職員が着用することで、市民の皆様「目に見える安心感」をお届けするとともに、市民の皆様の生命と財産を守り抜くという職員の士気及び意識の高揚を図ります。

- 事業費 44,550千円



情報基盤の整備

個人情報等を有するファイルを自動で暗号化できる機能を追加し、セキュリティ対策の強化を図ります。

- 自動暗号化機能追加事業 3,802千円



市民部 平成28年度当初予算の概要

予算総額

2,175,852千円

前年度比

△147,484千円

即答・即応し実現する市役所づくり 582,786千円

市民のまちづくりに係る思いや要望を、迅速かつ着実に施策へ反映できるよう、対話と連携を進めるとともに自治会や市民活動団体への支援を通じ、課題解決に向けて取り組みます。

自治会活動の推進 240,173千円

- ・自治会活動等に対する支援
- ・地域活動の拠点となる自治会集会所の建築等に対する支援
- ・地域コミュニティ内の広報を促進するための自治会掲示板設置等に対する支援

市民活動の推進 106,621千円

- ・津市市民活動センターの管理運営による市民活動団体等への支援
- ・公益的な活動に自主的に取り組む自治会や市民活動団体、これから市民活動団体をつくろうとしている団体等への支援

積極的対話の推進 7,734千円

- ・対話と連携のまちづくりを進めるための地域懇談会の開催
- ・市政アンケート、一日合同相談の実施
- ・市民の意見・要望等の管理システムの運用

地域に寄り添った総合支所づくり 195,331千円

- ・地域インフラ維持・補修事業の実施
- ・地域における話題や情報の共有、地域の魅力発信

出張所の管理運営 32,927千円



集会所建築等補助金活用事例

犯罪のない安全・安心なまちづくり 129,997千円

自治会の防犯灯設置費への補助をはじめ、犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進します。

自治会の防犯灯設置費への補助

- ・自治会防犯灯約5,500基分の補助を行い、LED防犯灯への取替・新設を支援

集落間防犯灯の設置

防犯協会、暴力追放津市民会議と連携した防犯活動、暴力追放運動の推進

消費生活における相談と啓発



地域の防犯力を高める防犯灯

人権施策の推進

150,883千円

人権の啓発、平和事業の推進 11,691千円

男女共同参画の推進 8,008千円

隣保館運営事業、
地域調整事業の推進 131,184千円



平和を考える市民のつどい

会館・市民センターの管理運営

134,083千円

会館・市民センターの管理運営を行い、地域住民の活動に供します。

- ・雲出市民センター空調設備改修工事
- ・（仮称）豊が丘会館別館新築工事設計業務委託
- ・高齢者婦人センター「しゃくなげ会館」屋根修繕工事
- ・下之川住民交流センター管理運営事業

個性を輝かせる地域振興

119,248千円

地域かがやきプログラム事業の実施

地域住民が考える地域のあり方を踏まえ、各地域の特性や資源を活かした個性が輝く地域づくりを行います。



自慢できる美里地域づくり事業

国際・国内交流の推進

22,724千円

姉妹友好都市および国内都市との交流事業の実施

- ・津市・オザスコ市（ブラジル）姉妹都市提携40周年記念事業
- ・鎮江市（中国）江蘇大学友好交流訪日団受入事業
- ・新津市誕生10周年記念第9回高虎サミットin津事業

外国人住民向けの生活相談の実施

交通安全対策の推進

63,358千円

交通安全意識の高揚を図るための交通安全教室の開催

駅周辺などの良好な交通安全環境を確保するための放置自転車対策の実施



小学校での交通安全教室

スポーツ文化振興部 平成28年度当初予算の概要

予算総額	7,508,205千円
前年度比	4,997,561千円

○産業・スポーツセンター事業（5,767,986千円）

平成29年10月1日の施設供用開始を目指し事業を推進しており、平成28年度は本体建設工事を進めるほか、南側駐車場周辺の緑地整備を行います。

また、平成28年4月1日から新たな指定管理者により、既存のメッセウイング・みえの管理運営と並行してサオリーナ及び三重武道館の開館に向けた準備業務の推進を図ります。

さらに、指定管理者と連携しながら施設PRを行うとともに、各種スポーツ大会、産業展示及びオープニングセレモニーも含めたイベント等の開催に向け、誘致活動を進めます。

【主な事業】

・産業・スポーツセンター整備事業	5,745,711千円
・産業・スポーツセンター誘致・PR事業	4,579千円
・産業・スポーツセンター維持管理事業	17,696千円



○スポーツ振興事業（181,654千円）

スポーツ団体等の活性化、スポーツ競技力の向上への取組やスポーツ大会等の開催などによりスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図るとともに、三重とこわか国体・全国障害者スポーツ大会等の開催を見据えた準備事業を行います。

【主な事業】

・スポーツ団体等活性化事業	60,564千円
・スポーツ競技力向上事業	19,985千円
・少年少女レスリング選手権大会事業	4,675千円
・国民体育大会等準備事業	75,927千円



○運動施設管理運営・整備事業（653,837千円）

市内各運動施設について、市民に身近なスポーツ活動の場として適正な管理運営と整備を行うとともに、安全・快適に使用できる環境を整備するため、老朽化した施設の計画的な施設修繕を図ります。

【主な事業】

・津市運動施設（津地域）指定管理料	107,340千円
・体育館音響設備改修工事（久居・安濃・一志）	116,995千円
・メッセウイング・みえ改修工事	87,989千円
・香良洲パターゴルフ場改修工事	45,832千円
・河芸プール跡地整備工事	40,357千円
・古道公園内テニスコート改修工事	20,424千円
・運動施設修繕料	30,000千円

○文化振興事業（30,558千円）

市民が気軽に文化・芸術に触れたり発表したりする場の提供、歴史的資源の活用や、積極的な情報発信などにより文化振興を図ります。

【主な事業】

・津市美術展覧会	3,845千円
・市民文化祭	2,037千円
・文化振興推進事業	5,303千円
・市民新能・霧山新能	3,846千円
・文化振興基金事業	4,152千円



○ホール整備事業（716,746千円）

平成31年度供用開始を目指し、今年度は旧庁舎解体工事やホールの実施設計に着手します。また、施設の建設や運営の進め方についての検討を進めます。

【主な事業】

・旧久居庁舎解体工事費	194,400千円
・ホール実施設計費	84,480千円
・用地取得・補償費	403,831千円

○文化ホール管理運営事業（157,424千円）

住民の教育、文化等の向上並びに健康及び福祉の増進を図る場の提供を目的とした津リージョンプラザの維持・管理や貸館事業を行います。

【主な事業】

・津リージョンプラザ管理運営事業	157,424千円
------------------	-----------

環境部 平成28年度当初予算の概要

予算総額

6,921,335千円

前年度比

△7,098,322千円

●ごみ処理施設及びし尿処理施設の管理運営 3,172,121千円

津市の一体的なごみ処理の適正化を図るため、新たに供用開始する津市リサイクルセンターと津市一般廃棄物最終処分場のほか、ごみ処理施設及びし尿処理施設の管理運営を行います。



津市リサイクルセンター



津市一般廃棄物最終処分場

リサイクルセンターには3R(リデュース、リユース、リサイクル)を学べる環境学習センターや自然区域ゾーンの入口に自然環境について体験学習ができるビジターセンターがあります。



環境学習センター



ビジターセンター

●白銀環境清掃センター跡地等整備 89,488千円

白銀環境清掃センター閉鎖に伴う施設解体の着手と早期安定化対策を行います。

●家庭ごみの収集 1,724,041千円

- ・一般家庭ごみの収集運搬業務
- ・ごみ一時集積所設置等事業補助金
- ・危険ごみ、ペットボトルの月2回収集の開始

●ごみ減量対策 222,875千円

- ・リサイクル資源回収活動報奨金
- ・エコ・ステーションの充実
- ・市民清掃デーの実施
- ・くるりんペーパー事業
- ・くるりんフード事業



芸濃エコ・ステーション

●環境総務事務事業 8,723千円

- ・環境フェスタ開催
- ・山と川と海のネットワーク事業

●新エネルギーの利用推進 19,395千円

- ・新エネルギー利用設備設置費補助金

●環境保全 4,005千円

- ・環境学習行事の実施
- ・空地、空家等に係る相談受付業務



健康福祉部 平成28年度当初予算の概要

予算総額 109,110,392千円
前年度比 6,405,421千円

命を守ります

○健康づくりの推進（18億9,244万9千円）

- ・予防衛生事業（予防接種委託料など）
- ・母子保健事業（妊婦・乳児健康診査委託料など）
- ・健康診査事業（健康診査・がん検診等委託料など）
- ・健康づくり事業（第3次健康づくり計画策定など）

【主な新規・継続事業】

- ・産後ケア事業
- ・がん検診の推進
- ・B型肝炎ウイルスワクチンの定期接種化



○地域医療の推進（3億9,583万4千円）

- ・救急医療事業
（一次・二次救急医療体制事業委託料、相談ダイヤル事業委託料など）
- ・応急診療所管理運営事業
- ・白山・美杉地域等に係る地域医療推進事業

【主な取組】

- ・新たな応急診療所の整備（工事予算は政策財務部計上）



心をつなぎます

○高齢者福祉の充実（7億7,549万7千円）

- ・高齢福祉推進事業（緊急通報装置事業委託料など）
- ・地域ケア推進事業（老人福祉センター運営委託料など）
- ・老人ホーム措置事業（老人ホーム措置費など）

【主な新規・継続事業】

- ・成年後見サポートセンター事業



○介護保険事業の充実（270億1,765万6千円）

- ・介護保険給付事業

【主な新規・継続事業】

- ・ふれあいいきいきサロン事業
- ・認知症総合支援事業
- ・生活支援体制整備事業
- ・介護予防・日常生活支援モデル事業

○障がい者（児）福祉の充実（56億6,417万2千円）

- ・障害者福祉事業
（特別障害者手当、障害児通所支援事業費など）
- ・障害者総合支援法関係事業
（介護給付費、訓練等給付費、補装具費、日中一時支援事業費、自立支援医療費、日常生活用具給付費など）



○低所得者福祉の充実（54億5,704万6千円）

- ・生活保護費支給事業
- ・生活困窮者自立支援法関係事業

くらしを創ります

○子育て・子育て支援の推進（114億843万8千円）

- ・児童母子福祉事業
- ・児童手当等給付事業
- ・子育て支援対策事業（児童福祉会館運営費など）
- ・保育所施設整備事業（民間保育所の増改築など）
- ・子どものための教育・保育給付事業（保育所等運営負担金など）
- ・子ども・子育て支援事業（子ども・子育て会議の運営など）
- ・児童館運営事業など

【主な新規・継続事業】

- ・民間保育所・児童福祉施設整備の補助
- ・児童発達支援センター「つうぽっぽ」の管理運営
- ・子ども・子育て支援事業の推進
- ・げいのう わんぱーくの管理運営
- ・一人親家庭への各種支援



○公的医療保険の運営及び福祉医療費の助成（415億4,865万4千円）

- ・国民健康保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療事業特別会計
- ・各種福祉医療費の助成

【主な新規・継続事業】

- ・健（検）診、保健指導事業の推進
- ・子ども医療費の助成拡大



商工観光部 平成28年度当初予算の概要

予算総額 1,590,329千円
前年度比 △215,036千円

商工費

1,237,069千円

労働費

59,086千円



駐車場 事業会計

294,174千円

商業振興事業 101,084千円

- ・商店街魅力発信・学生連携活性化事業
- ・商店街にぎわい創出事業
- ・商店街等活性化推進事業
- ・地場産業振興事業



企業誘致活動事業 252,239千円

- ・中勢北部サイエンスシティ等への企業誘致活動
- ・企業立地奨励金交付事業

工業振興事業 37,848千円

- ・新技術・新製品開発支援事業
- ・生産性向上促進事業
- ・人材育成事業
- ・海外連携事業



産業振興センター事業 16,031千円

- ・ものづくり企業支援事業
- ・起業・創業支援事業
- ・地域資源活用支援事業



観光振興事業 109,613千円

- ・津まつり
- ・花火大会



観光施設等維持管理事業224,464千円

- ・各観光施設維持管理
- ・榊原自然の森温泉保養館維持管理
- ・錫杖湖水荘維持管理
- ・レークサイド君ヶ野維持管理
- ・道の駅美杉維持管理



労働者対策事業 59,086千円

- ・労働者対策事業
- ・勤労者福祉センター管理運営事業
- ・勤労青少年対策事業

駐車場会計事業 294,174千円

- ・市営駐車場(アスト、フェニックス通り、お城東、ポルタひさい駐車場)の管理・運営

農林水産部 平成28年度当初予算の概要

予算総額

2,513,012千円

前年度比

△585,247千円

農業の振興(1,689,990千円)

●農業経営の強化

農業経営基盤の強化や経営の安定化を促進するとともに担い手・後継者の育成、地産地消を推進

- ・人・農地問題の解決（人・農地プラン） 141,830千円
- ・集落営農の促進 19,700千円 ・経営体の育成支援 3,948千円
- ・農山漁村の活性化支援 45,000千円
- ・経営所得安定対策の推進 105,364千円
- ・新規農業ビジネスチャレンジの支援 1,000千円
- ・一次産業担い手供給プロジェクト 1,910千円
- ・認定農業者の経営改善支援 4,909千円
- ・農林水産物の利用促進 2,789千円
- ・農業共済事業会計 323,076千円（一般会計からの繰出金 81,735千円）

●農業基盤整備の推進

農業用施設の整備と適正な維持管理による長寿命化を推進するとともにため池の耐震化を促進

- ・土地改良事業の推進 289,550千円 ・農業用施設維持管理の促進 70,929千円

●農地の保全と活用

農地の保全対策を推進するとともに農地の流動化、耕作放棄地の活用を促進

- ・多面的機能への支払 182,797千円
- ・環境保全型農業への直接支払 6,590千円
- ・中山間地域等への直接支払 40,729千円
- ・農用地流動化の促進 8,500千円
- ・要活用農地の復元 200千円



●獣害対策の推進

地域と連携した獣害対策の推進

- ・個体数の調整等の有害鳥獣対策 102,238千円
（全ての農地を獣害から守る取組の推進 23,974千円）
（地域に寄り添った獣害対策の推進 2,819千円）



●畜産業の振興

安定的な畜産業を振興

- ・松阪食肉公社への支援等 6,317千円

林業の振興(182,978千円)

●林業経営の強化

森林資源の利用拡大と安定供給体制の確立による持続可能な林業経営の促進

- ・強い森林づくりの促進 40,000千円
- ・みえ森と緑の県民税市町交付金事業 11,500千円
- ・木材振興対策への支援 400千円

●森林環境と生産基盤の整備

森林の持つ公益的機能の発揮と林業生産基盤の整備を推進

- ・森林環境の創造 11,000千円
- ・森林病虫害の防除 1,478千円
- ・林道の整備と維持管理 65,859千円



水産業の振興(316,968千円)

●経営基盤の強化

水産物の消費拡大を促進するとともに稚貝等の種苗養殖放流により水産資源の確保を行うなど獲る漁業から、つくり、育て、獲る漁業を推進

- ・水産物消費拡大への支援 400千円
- ・稚貝等種苗放流への支援 7,000千円

●漁業基盤の整備

長期的な視野で漁港等の基盤整備を推進

- ・漁港施設の維持管理の推進 12,306千円
- ・漁港施設の整備促進 269,000千円



競艇事業部 平成28年度当初予算の概要

BOAT RACE 津

予算総額 52,126,972千円
前年度比 11,823,974千円

開催日数 本場開催 192日
場外受託発売日数 360日
本場有料入場者数 302,200人見込(平均1,574人/日)

【主な事業収入】

・売上収入	30,925,000千円
本場売上	5,811,000千円
電話投票売上	9,774,000千円
場外委託売上	15,340,000千円
・場外受託売上	10,372,600千円
・入場料、指定席料収入	68,920千円

【売上の向上】

グレードレースの開催

ボートレース津としては8年ぶりにプレミアムGIレディースチャンピオンを8月に開催します。 221,011千円

このほか、GIつつじ賞王座決定戦(4月)、GI 東海地区選手権(H29,2月)、GⅢ津オールレディース及びGⅢ企業杯(11月)といった高グレードレースを1年を通じて開催し、継続的なPR活動を展開します。 232,809千円

企画レースの開催

出場選手に特徴のある津独自のレースを年6回開催するとともに、デイレースとして全国で最も早い第1レースと昼食頃の第5レースに推理しやすいレースを設定することで、全国のファンの注目度アップを目指します。



【外向発売所、場外発売場における収益の確保】



売上 19,000千円/日



売上 7,500千円/日

利便性が高く、多場発売が可能な施設により売上の向上、新規顧客の獲得を図るとともに、その他の場外発売場の設置を推進します。



【安定経営のための取組方針】

- 無借金経営を目指します。
- 財政調整基金は10億円以上の確保を目指します。
- 施設整備基金は将来を見据えて引き続き積立を継続します。

平成28年度は

一般会計へ1億円の繰り出しを実施

【本場への来場促進】

大型映像装置及びグループ席等の整備

437,675千円

対岸に大型映像装置を増設するとともに、指定席内にグループ席とペア席を新たに整備し、また、場内の分煙化を実施し、場内環境の改善を進めます。

多種多様なイベントの開催

14,980千円

ボートレースへの親しみを深めてもらうため、女性客をターゲットとして、女子選手も参加するヨガ教室など美に関するイベントを定期的実施します。

このほか、様々なファンを対象として、市民活動団体と連携したイベントや、キャラクターショーなどを開催します。

メディアによる情報発信

地元メディアを活用して、本場からの情報発信やイベントの開催・番組制作を行います。

42,472千円



FM三重 土曜日
18:30~



三重TV 土曜日
22:00~

【広域発売の推進】

電話投票の売上拡大

40,634千円

電話投票会員に一層魅力のあるキャンペーンの展開、ポイント付与、ポイント倶楽部会員の拡大により電話投票の売上向上を図ります。

他地区における発売促進

27,065千円

関東の有力新聞へ新たに広告掲載を行い、新規顧客の開拓を進めます。

都市計画部 平成28年度当初予算の概要

予算総額

3,132,454千円

前年度比

387,744千円

【一般会計】 1,409,459千円（一般職給除く）

●景観形成関係事業 8,920千円



- ・津市景観計画における重点地区内での修景整備に対する補助金の交付による良好な景観形成の促進
- ・さらなる重点地区の指定に向けた、独自基準のルールづくり

●空家等対策関係事業 4,251千円

- ・(仮称)津市空家等対策計画の策定
- ・倒壊等の危険な状態にある家屋所有者への指導及び助言など、空家対策の推進



●狭あい道路整備事業 5,149千円

- ・生活道路の拡幅に必要な用地確保のため、用地の寄附に要する費用の一部を助成することによる生活環境の向上及び良好な市街地形成の促進



●名松線利活用関係事業 6,045千円



- ・観光資源としての名松線沿線地域の魅力づくり及び魅力発信
- ・名松線利用客を地域こぞって迎え入れる体制づくり

●その他の事業

土木管理事業 5,614千円、 津なぎさまち管理運営事業 87,908千円、 伊勢湾ヘリポート管理運営事業 1,772千円
 交通政策関係事業 250,019千円、 都市計画関係事業 20,451千円、 建築指導関係事業 2,647千円
 都市整備関係事業 1,632千円、 耐震化促進事業 125,691千円、 緑化推進事業 8,141千円
 市街地再開発事業 280,866千円 等

【土地区画整理事業特別会計】 1,284,497千円

津駅前北部土地区画整理事業（道路築造、宅地整地、雨水管理設等工事、物件移転補償費 等） 1,009,605千円
 土地区画整理推進事業 278千円、 公債費（元金、利子） 188,300千円 等

建設部 平成28年度当初予算の概要

【建設部の主な事業】

～より安全に安心して暮らせるまちづくりを目指して～

予算総額

6,864,544千円

前年度比

△136,633千円

その1:道路・公園等の整備を進めます！

津市の未来のために「今、やるべきこと」に取り組めます！

道路新設改良事業：2,493,251千円

- ・上浜町大谷町第1号線道路改良事業（大谷踏切の拡幅）
- ・塔世橋南郊線道路改良事業（津興橋の架け替え）



【拡幅を行う大谷踏切】



【架け替えを行う津興橋】

都市公園整備事業及び各公園施設整備事業：221,140千円

- ・中勢グリーンパーク整備事業
- ・町民の森公園整備事業 など

その3:公営住宅の計画的な改修と適切な維持管理を行います！

住宅管理事業：157,664千円

- ・施設修繕
- ・点検業務委託 など

住宅施設改修事業：94,940千円

- ・市営住宅藤方3号館ほか2棟の外壁等改修工事
- ・受水槽改修工事 など



工事中ご迷惑をおかけします

その4:沿岸部での地籍調査を推進します！

地籍調査事業：37,496千円

- ・測量設計業務委託（香良洲地区約1.1km²） など



その2:道路・河川・公園等の維持管理を強化・充実します！

道路維持事業：1,588,139千円、橋りょう維持事業：200,156千円）

- ・施設修繕（側溝修繕、道路陥没等）
- ・施設等維持管理業務委託（路面復旧、路肩の草刈、水路清掃等）
- ・道路維持工事（側溝、舗装修繕工事）

交通安全施設等整備事業及び維持事業：85,760千円

- ・施設修繕（道路反射鏡、照明灯修繕等）
- ・区画線設置委託・道路反射鏡等設置委託

河川維持事業：117,412千円

- ・施設修繕（護岸修繕等）
- ・施設等維持管理業務委託（しゅんせつ）

公園維持事業：230,463千円

- ・施設修繕（遊具、トイレ、照明等修繕）
- ・施設等維持管理業務委託（樹木剪定、草刈等）

安全第一！！



その5:災害復旧事業を確実に進めます！

道路橋りょう災害復旧事業：8,000千円

河川災害復旧事業：27,600千円

その他にも…安全性・利便性向上のため、国や三重県に要望を行います！

- ・栗真町屋工区、阿漕浦・御殿場工区など海岸堤防の整備促進
- ・中勢バイパス全線供用開始、幹線道路の整備促進
- ・一級河川雲出川改修事業の促進
- ・国・県管理河川の整備及びしゅんせつの促進

水道局 平成28年度当初予算の概要

予算総額(支出)

13,230,780千円

前年度比

1,146,003千円

平成28年度水道事業 当初予算

業務の予定量

★ 給水戸数 130,500 戸 (前年度比 1,500戸増)
★ 年間総配水量 3,999万8千m³ (前年度比 26万9千m³減)

収益的収支(3条予算)

収入 7,564,907千円
支出 7,334,103千円

主な
内容

- 安心・安全で安定した水道水の供給
- 老朽管路・施設の維持管理 など

収入において、平成26年度から地方公営企業会計基準が見直されたことにより補助金等により取得した償却資産の減価償却費見合い分(平成28年度約604,000千円)を収益化します。これは、会計基準の見直しによるものであり、引き続き厳しい経営状況にあります。

・給水収益(水道事業収益の約80%)については、人口減少、節水機器の普及など、水需要の減少から、平成27年度比で約1億6千万円の収入減を見込んでいます。

資本的収支(4条予算)

収入 2,487,915千円
支出 4,610,178千円

諸施設の整備、拡充など
建設改良事業に係る予算

主な
内容

- 老朽施設の更新(管路等) 517,387千円
(白山町川口地内配水管布設工事など18件)
- 管網整備(効率的な配水系統の確立) 413,078千円
(河芸町北黒田及び河芸町浜田地内配水管布設工事など8件)
- 災害対策(基幹管路等) 1,393,559千円
- 第2次津市水道事業基本計画(平成30～39年度)の策定 41,559千円
(策定期間:平成28～29年度)

・財源は、国庫補助金、企業債、一般会計出資金、減価償却等で蓄積した内部留保資金等を活用します。
・企業債については、世代間の公平の負担を考慮しつつ将来の償還金負担を軽減するため、できる限り借入の抑制に努めていきますが、老朽施設の更新などには、企業債を有効に活用していきます。

今後の投資事業

- 基幹管路の布設工事については、平成25年度から国庫補助事業により、計画的に取り組んでいます。
優先的に整備する耐震化路線
① 病院などの重要施設や応急給水拠点への供給ルート
② 基幹管路の導水管・送水管・配水本管など主要管路
③ 被害発生率の高い老朽管路

- 基幹管路布設工事(H28年度)
野田、殿村、産品、戸木町、新家町、河辺町、一身田上津部田、一身田大古曽地内で実施予定
- 改修工事
三雲浄水場配水ポンプ



平成28年度工業用水道事業 当初予算

業務の予定量

★ 給水戸数 1 戸 (前年度比 増減なし)
★ 年間総配水量 36万m³ (前年度比 増減なし)

収益的収支(3条予算)

収入 23,373千円
支出 23,341千円

資本的収支(4条予算)

予算計上なし

安定給水のため施設の維持管理に努めます。

平成28年度簡易水道事業 当初予算

(予算額 1,263,158千円)

- 白山地域簡易水道統合整備事業 (青山高原、元取、福田山の3簡易水道を上水道と統合)
事業内容 平成29年3月末までの統合を目指し設計・工事等を行います。
事業費 771,011千円 (設計業務一式、送水管布設工 L=8,531m、配水管布設工 L=196m、送水ポンプ場 2箇所、調整池 1箇所)
- 水道事業会計への統合準備経費
事業内容 平成29年4月から簡易水道事業特別会計を水道事業会計に経営統合するための準備として、資産台帳の整理や会計システムの改修等を行います。
事業費 27,707千円

上水道施設と統合することにより、維持管理の軽減と、より安定した給水の確保が図れます。

水道事業会計と経営統合することにより、経営基盤を強化し、効率的な経営体制の確立を図ります。

下水道局 平成28年度当初予算の概要

予算総額(支出) 26,094,535千円

前年度比 △943,997千円

下水道事業 17,581,894千円(支出)

下水道事業は平成27年度より経営状況をよりわかりやすくするため、官庁会計方式の会計から民間企業と同様の地方公営企業法適用会計を導入しており、この結果も踏まえ、平成28年度から平成29年度にかけ下水道事業の効率化、経営健全化に向けた総合的な中長期計画(津市下水道事業基本計画)を策定します。

●収益的収支(3条予算)

下水道施設の維持管理に係る費用とその費用を補うための収入

収入 10,885,001千円 下水道使用料、雨水処理負担金等

支出 9,256,380千円 終末処理場、下水道管渠等の維持管理費用等

●資本的収支(4条予算)

下水道施設の建設に係る費用とその財源

収入 3,937,333千円 国庫支出金、県支出金、企業債等

支出 8,325,514千円 ポンプ場、下水道管渠等の建設費用

○下水道の整備 1,530,400千円

処理区名	整備予定面積
志登茂川処理区	3.9ha
雲出川左岸処理区	14.9ha
松阪処理区	1.8ha
棕本処理区	8.5ha

○雨水排水施設の整備 593,900千円



※雨水幹線の推進工事

○下水道施設の耐震化 156,384千円

農業集落排水事業 551,873千円

事業を持続的に継続していくために、農業集落排水施設使用料の効果的な徴収を行うとともに終末処理場等の適正な維持管理を行います。

○農業集落排水処理施設の維持管理 228,493千円

予算の財源 農業集落排水施設使用料 127,111千円等

※平成28年度事業は、平成28年度当初予算と国の平成27年度補正予算(第1号)を活用して実施する公共下水道整備等事業費352,550千円(平成27年度補正予算に計上し、全額を28年度に繰越)を合わせて実施します。

市営浄化槽事業 664,503千円

平成27年度より下水道計画区域外及び農業集落排水等の集合処理区域外において浄化槽の設置と維持管理を市で行う市営浄化槽事業を実施しています。

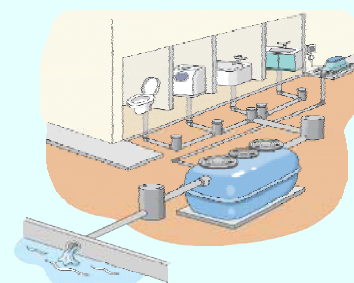
今年度は昨年度から85基増の315基の建設費用、帰属2,080基の維持管理費用を計上しています。

○浄化槽の維持管理 128,307千円

予算の財源 市営浄化槽使用料 51,253千円 等

○浄化槽の設置整備 427,144千円

予算の財源 国庫支出金 106,348千円
市債 268,900千円 等



市が浄化槽を設置・管理することで適正な汚水処理を実施し、地域の水環境を守ります。

一般会計 408,003千円 ※特別会計への繰出金を除く

○浄化槽の設置推進(浄化槽設置整備事業補助金) 46,616千円

○団地の共同汚水処理施設の帰属に向けた取組の推進(共同汚水処理施設修繕工事補助金) 45,100千円

○排水機場の適正な管理 243,392千円

消防本部 平成28年度当初予算の概要

予算総額

3,991,993千円

前年度比

△83,392千円

主な事業概要

一般管理事業 (237,983千円)

- ・常備消防車両の車検等の維持管理
- ・伊勢志摩サミット消防特別警戒出向に係る経費

救急救助事業 (39,975千円)

- ・救急・救助活動に必要な資機材の購入及び維持管理
- ・救急救命士の養成研修



火災活動事業 (19,861千円)

- ・火災活動に必要な資機材の購入及び維持管理



団運営事業 (301,294千円)

- ・消防団員の報酬等の団事務経費
- ・消防団活動に必要な資機材の購入



消防施設維持管理事業 (36,969千円)

- ・消防庁舎等の維持管理
- ・久居消防署南分署建替え整備に係る設計業務委託



消防車両購入事業 (247,672千円)

- ・高規格救急自動車
1台の購入



- ・水槽付消防ポンプ自動車
1台の購入



- ・救助工作車Ⅲ型
1台の購入



消防水利整備事業 (86,598千円)

- ・耐震性防火水槽4基の設置工事
- ・既設の消火栓及び防火水槽等の消防水利の維持管理



消防団車両購入事業 (58,191千円)

- ・消防ポンプ自動車
2台の購入



- ・小型動力消防ポンプ付積載車
1台の購入



- ・小型動力消防ポンプ付積載車(軽)
2台の購入



- ・団本部車
1台の購入



会計管理室 平成28年度当初予算の概要

予算総額

18,847千円

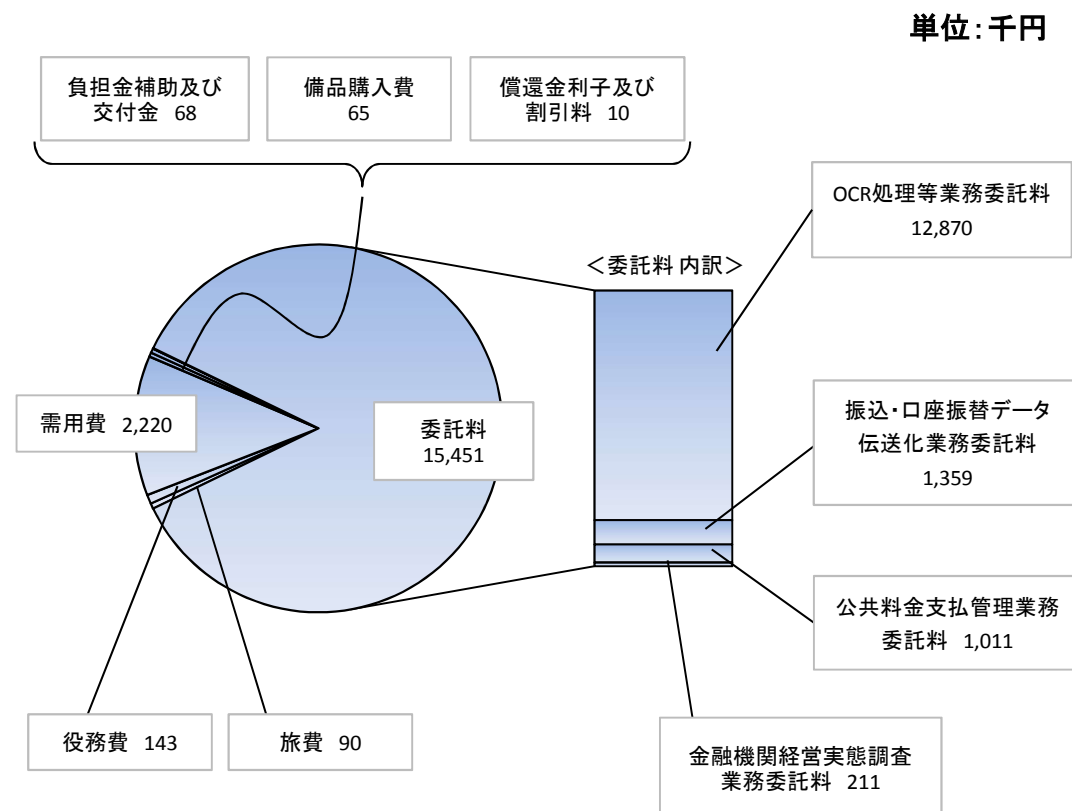
前年度比

△1,998千円

【事業概要】

会計管理事務事業として、市の現金・有価証券の出納・保管及び記録管理、公金支出の審査・確認、並びに決算書等の作成を行っています。

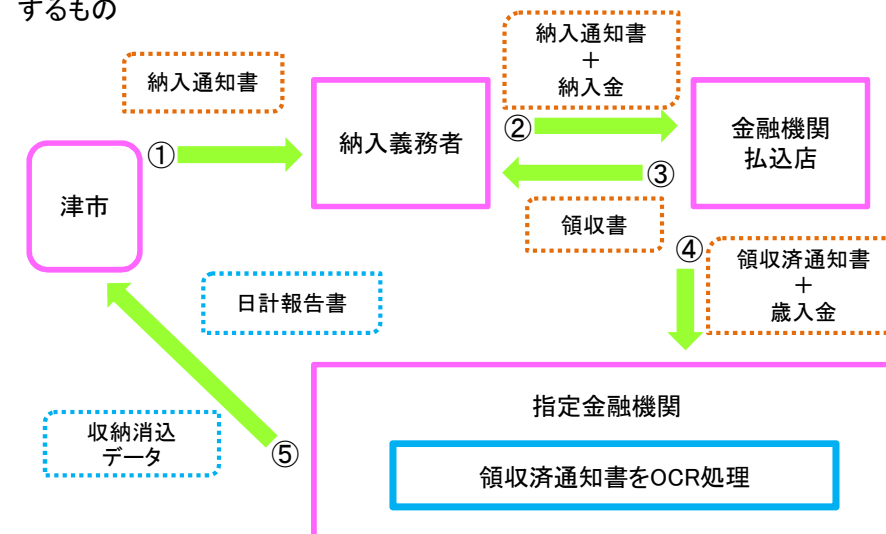
※公債費は除きます



【委託業務の内容】

《OCR処理等業務》

市の歳入金に係る領収済通知書等をOCR(光学式文字読取装置)により費目や金額等の収納データの読取処理を行い、日計報告書を作成すると同時に、各歳入金所管課が行う収納消込作業用のデータを一体的に作成するもの



《振込・口座振替データ交換伝送化業務》

指定金融機関へ送付する振込・口座振替データ及び受領する消込データを、通信回線を用いた方法で行うもの

《公共料金支払管理業務》

市施設に係る電気代・電話代などの公共料金の支払データを事前に入手し、各公共料金を電力会社などに一括して口座振替を行うもの

《金融機関経営実態調査業務》

安全で確実な公金の管理のために、市の公金を取り扱う金融機関の経営状況を調査するもの

三重短期大学 平成28年度当初予算の概要

予算総額	574,220千円
前年度比	△11,789千円

三重短期大学は、市立の高等教育機関として、専門的な知識と教養を教授し優れた人材を社会に輩出するという使命のもと、平成28年度は、次の事業に積極的に取り組みます。

地域連携・貢献事業

4,010千円

地域に根ざした市立の短期大学としての役割を最大限に発揮するため、引き続き、市民向け公開講座等を通じた教育研究成果の地域への還元に取り組めます。また、県内高等教育機関との連携を通じ、地域創生への取組みを推進します。さらに、市消防団学生機能別団を始めとする学生の地域活動への支援や、企業・高等学校等との連携を推進します。



就職支援対策事業

5,886千円

高い就職率は、大学を選ぶ上での選択肢の一つと言えます。専門的な知識を有する事業者就職支援事業を委託することにより、効果的な就職指導を行い、就職率向上を通じ学生の満足度向上を目指します。

施設の充実

8,900千円

建築より47年が経過し、老朽化の進む本学施設ですが、安心・安全・快適な学生生活のため、計画的に学校施設を整備します。

本年度は、老朽化した学内設備の更新に取り組むとともに、施設の長寿命化に向けた取組みを推進します。



議会事務局 平成28年度当初予算の概要

予算総額 646,127千円
前年度比 △28,959千円

議員活動事業

議員活動等に資する経費

本会議等への出席に係る費用弁償 1,150千円
常任委員会などの議員行政視察旅費 5,180千円

市政に反映させる調査研究等に資する経費
政務活動費の交付 21,600千円

議長会等関係事業

加盟市議会相互の意見交換を通じて国・県にはたらきかけを行い、課題解決に向けた取組を進める経費

全国、東海、県の議長会や全国競艇主催地議会協議会などへの旅費 1,504千円

各種議長会などの負担金 1,661千円



市民生活の向上を図るため、本会議等の議論を通じて、市民目線での政策決定、監視機能発揮により、市民の負託に的確に応えていきます。

1 議員報酬等	554,341千円
2 議員活動事業	27,930千円
3 議会運営事業	60,691千円
4 議長会等関係事業	3,165千円

議会費総額
646,127千円

議会運営事業

本会議や各種委員会に係る事務事業をはじめ、議会運営全般に係る諸事業の経費

議会運営に係る主な事業

つ市議会だよりの印刷	11,953千円
会議録検索システム委託料	2,015千円
会議録の反訳業務委託料	3,745千円
議会映像配信業務委託料	2,096千円
映像関連機器等借上料	4,653千円
議場音響設備改修工事及び磁気ループ設置工事	25,700千円



さらに多くの市民の皆さんに、本会議等のライブ中継や録画映像が安定的に配信できるようカメラや音響設備等を整備

議員報酬等

議員報酬や一般職給に係る経費

議員報酬等 554,341千円

教育委員会事務局 平成28年度当初予算の概要

予算総額 9,833,256千円
前年度比 △676,653千円

教育環境の整備

小中学校大規模改造等 1,512,792千円

全ての小中学校普通教室のエアコン整備に着手 25,800千円

美里地域の義務教育学校の開校に向けた取組 283,891千円

◆校舎改修・プール新設工事
スクールバスの購入等

計画的な施設整備 1,203,101千円
◆大規模改造、校舎増築、トイレの洋式化等



学力向上の推進

学力(総合型)向上推進事業等 414,361千円

子どもの学び「充実支援」プラン

◆指導実践研究プロジェクトの拡大
◆新しい時代を切り拓く「英語教育」の推進
◆津市版「授業改善マニュアル」の作成
◆校内研修の充実(指導主事の学校訪問)
◆特色のある学校づくり等

子どもの学び「環境支援」プラン

◆読書ファイルの活用

子どもの学び「人的支援」プラン

◆生きる力育成サポーター (38人)
◆特別支援教育支援員 (166人)
◆学校図書館司書 (19人)
◆外国語指導助手 等 (20人)
◆スクールカウンセラー・
スマイルハートサポーター (45人)
※津市教育委員会の独自配置

放課後児童クラブの運営支援等

◆放課後児童クラブの運営補助 318,216千円
基本補助金をはじめ、支援員等の処遇改善、ひとり親家庭支援などクラブ運営に係る運営補助

◆放課後児童クラブの施設整備 48,022千円

社会教育の充実・文化財の保存活用に向けて

◆公民館管理運営事業
(仮称)津市の公民館事業のあり方検討委員会
324千円

◆文化財保護活用事業
旧明村役場庁舎の整備活用
12,766千円



選挙管理委員会事務局 平成28年度当初予算の概要

予算総額

171,560千円

前年度比

△114,655千円

適正な委員会の運営・選挙管理事務

【主な事業】

- 選挙管理委員会の運営 2,039千円
選挙管理委員会の開催等を行う。
- 選挙人名簿の調製 6,518千円
選挙人名簿の調製（定時登録等）を行う。
- 全国市区選挙管理委員会連合会等事業への参画 447千円
全国市区選挙管理委員会連合会の会議等に参加し、選挙制度及び選挙事務の調査研究を行う。

各種選挙の適正な管理執行

- 参議院議員通常選挙の管理執行
（平成28年7月25日任期満了）

【主な事業】

- ・ 投・開票事務 102,920千円
投票、期日前投票、不在者投票、開票等の事務を行う。
- ・ 選挙公営 14,835千円
ポスター掲示場の設置、選挙公報の配布その他の選挙公営を行う。
- ・ 選挙時啓発 1,385千円
選挙権年齢の18歳以上への引き下げ、選挙期日、投票方法等の周知を行う。

- 三重海区漁業調整委員会委員一般選挙の管理執行
（平成28年8月14日任期満了）

【主な事業】

- ・ 投・開票事務等 1,830千円
投票、期日前投票、不在者投票、開票等の事務を行う。

政治や選挙への関心を高める啓発の取組

【主な事業】

- 市民白バラ講演会の開催 704千円
明るい選挙の推進と選挙人に政治や選挙に対する関心を深めるために市民白バラ講演会を開催する。
- 常時啓発の実施 262千円
津市明るい選挙推進協議会と連携して、選挙人に対する政治意識・選挙意識の高揚を図るため、白バラクイズの登載（広報津）、街頭啓発等の諸事業を行う。

監査事務局 平成28年度当初予算の概要

予算総額

84,421千円

前年度比

3,375千円

●特別職給 11,404千円
常勤の監査委員の給料・職員手当等・共済費

●監査委員報酬 5,376千円
非常勤の監査委員の報酬

●一般職給 66,507千円
職員の給料・職員手当等・共済費

●監査事務事業 1,134千円
監査等の実施に要する経費

監査

- ・定期監査
- ・行政監査
- ・随時監査（工事監査）
- ・財政援助団体等監査（財政援助団体、出資法人、指定管理者）
- ・住民監査請求監査

検査・審査

- ・例月現金出納検査
- ・決算審査
- ・健全化判断比率等審査（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率）



監査委員

指摘

市長等

改善措置

適正かつ合理的・効率的な行財政運営の確保

農業委員会事務局 平成28年度当初予算の概要

予算総額

114,931千円

前年度比

7,271千円

農業委員会の業務

○農地法等関係業務

農地の売買や貸借などの権利移動や農地転用に伴う農地法等に基づく許認可業務を中心とした農地行政の執行をはじめ、農業者年金などに関する業務を行っています。

○農地等の利用の最適化に関する業務

担い手への農地利用の集積・集約化・耕作放棄地の発生防止解消、新規参入の促進に関する業務を行っています。

○農地利用最適化推進委員の設置

推進委員は担当地区を定め、担い手への農地利用の集積、集約化耕作放棄地の発生防止・解消の現場活動を行います。

○農業振興業務

農業経営の合理化、農業に関する調査、情報提供、及び関係行政機関に対する改善意見の提出などに関する事務を行います。

予算総額の内訳

○一般職給 79,458千円

・職員の給料・職員手当等・共済費

○農地調査・調整事務事業 150千円

・農業生産法人に関する事務及び農地に関する調査・仲介等の事務

○国有農地等管理处分事業 290千円

・知事が管理者である農林水産省所管の国有農地及び開拓財産の境界確認申請等の窓口事務

○農業者年金受託制度事業 320千円

・農業者年金基金からの業務委託による年金被保険者資格等の確認送付事務

○農業委員会一般事務事業 34,713千円

・優良農地の確保と計画的土地利用の推進を図るための農地法等に基づく許認可事務
・農地等の利用の最適化及び農業経営の合理化の促進及び情報提供など農業振興に関する事務